

# 「高知県公文書館(仮称)」整備基本計画の概要

## 【現状と課題】

- ① 県行政の推移が分かるものとして後世に引き継がれるべき重要な公文書(歴史的公文書)を評価・選別して、適正に保存・管理する仕組みが無い。
- ② 歴史的公文書を広く県民の利用に供する仕組みが無い。
- ③ 歴史的公文書制度を適正且つ確実に運用するための体制と施設が整備されていない。  
(平成28年4月現在、47都道府県中37都道府県で公文書館を設置済)

## 【取組方針】

- ◆ 歴史的公文書を適正に管理し、永く県民の利用に供する制度の創設
- ◆ 歴史的公文書制度を運用する拠点として公文書館を設置

### 公文書館法第3条

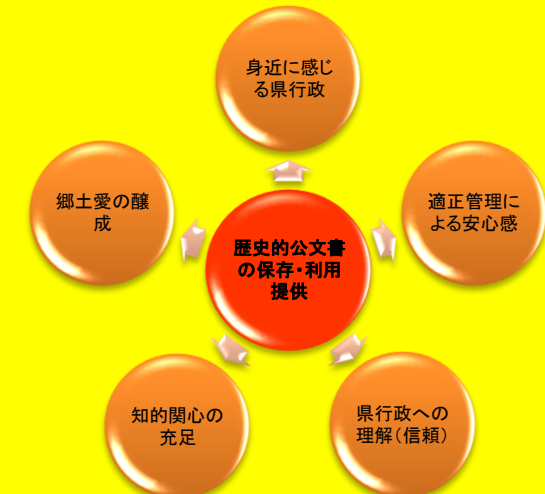
歴史資料として重要な公文書等の保存及び利用に関し、適切な措置を講ずるよう義務付け

### 公文書館法第5条

公文書館は、国又は地方公共団体が設置する

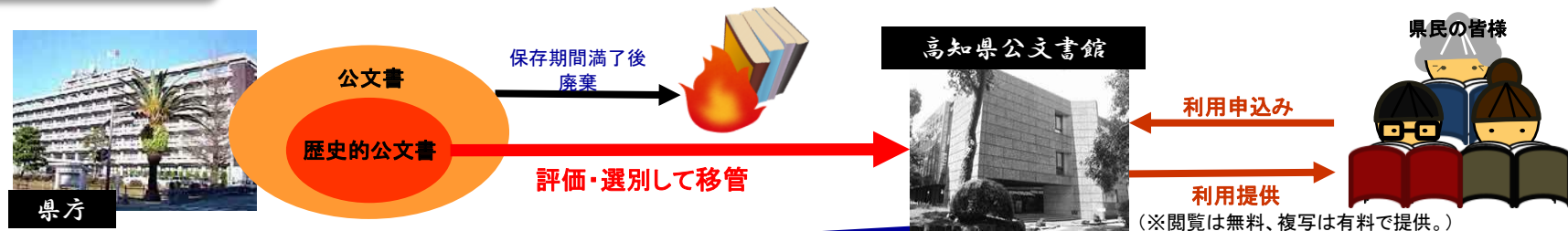
## 【基本理念】

- ① 公文書は、県の様々な政策決定過程などの歴史的事実の集積であり、民主主義の根幹を支える県民共有の知的資源である。そのため、特に重要なものを「歴史的公文書」として体系的に保存し、後世に引き継ぐとともに、県民の利用に供する。
- ② 県民の身近な情報サービス機関として、戦後本県が取り組んだ産業振興策、教育・福祉の政策、インフラ整備や災害対策など、歴史的公文書を通じて社会・経済の変遷や県民生活の推移がわかる情報の提供や展示を行って、郷土高知のあゆみを、幅広い年齢層の方々に知っていただくための場を提供する。
- ③ 県民の生涯学習の支援として、さまざまな学習ツールやノウハウを有する近隣の教育・文化施設等と連携して、子どもから高齢者まで身近に楽しく学べる場を提供する。



## 歴史的公文書制度

県が作成又は取得し、高知県公文書規程に定める保存期間を満了したものの中から、歴史的公文書を選別し、適正に管理するとともに広く県民の利用に供する仕組み。



### 【歴史的公文書として評価・選別・保存するもの】

- I 県及び県の外郭団体等の組織及び機能並びに政策の検討過程、決定、実施及び実績に関する重要な情報が記録された文書
- II 県民の権利及び義務に関する重要な情報が記録された文書
- III 県民を取り巻く社会環境、自然環境等に関する重要な情報が記録された文書
- IV 県の歴史、文化、学術、事件等に関する重要な情報が記録された文書

## 公文書館

歴史的公文書の適正管理や県民への利用提供を目的とした歴史的公文書制度の運用拠点。

### 必要スペース

- ① 作業スペース
  - ・選別作業、劣化対策等、歴史的公文書の受入時の作業を行う。
- ② 保存スペース【書架延長:約6km】
  - ・歴史的公文書を適切に保存するための書庫を整備。
  - ・歴史的公文書となる可能性の高い30年保存公文書も保管。
- ③ 利用スペース
  - ・歴史的公文書の目録を公表。
  - ・利用申し込みを受け付け、必要に応じてレファレンスを行う。
- ④ 展示スペース
  - ・県行政の推移が分かる歴史的公文書をテーマ別に展示する。
- ⑤ 研修スペース
  - ・研修や講演会等を行う。

### 必要な施設整備

- ◆ 老朽化に伴う改修
  - 耐震工事(1s値:0.75とする)のほか、電気・機械設備等の改修
- ◆ 歴史的公文書を適切に保存するための改修
  - 耐荷重補強、紫外線・防虫対策
- ◆ 障害者等利用者に配慮した改修
  - フロアの段差を解消、来館者用エレベーター、多目的トイレの設置など

### 運営

- 【開館日】  
月曜日～金曜日
- 【閉館日】  
土曜日・日曜日・祝日、年末年始(12/29～1/3)、歴史的公文書等の新たな受入のための整理期間
- 【開館時間】  
9:00～17:00

## 公文書館の整備予定地

現在の高知県立図書館跡施設  
(高知市丸ノ内1丁目1番10号)  
※平成30年夏頃にオープン予定の新図書館等複合施設「オーテピア」に図書館が移転した後の施設を活用。

## 施設の活用方針

公文書館をメイン施設としたうえで、県政課題の解決や県民サービスの向上につながる機能を配置。

- 【配置する機能】
- ① 県民への学習支援機能
  - ② 観光客へのおもてなしの充実

## 整備スケジュール(予定)

- |           |             |
|-----------|-------------|
| 平成29年度    | 基本設計、実施設計   |
| 平成30～31年度 | 整備工事        |
| 平成32年度    | 施設のオープン(予定) |

